

受 験 番 号					

氏 名	

2018 (平成30) 年度
放送大学大学院博士後期課程
文化科学研究科 文化科学専攻

生活健康科学プログラム

筆記試験問題 (小論文試験)

試験日：2017 (平成29) 年10月7日 (土)
試験時間：13時00分～ 15時00分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この試験問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、「試験問題冊子1冊」「解答用紙3枚」及び「下書き用紙3枚」です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、試験問題冊子を確認してください。試験問題冊子は、表紙、白紙、問題 (1頁) の順に綴じられています。試験問題冊子をとじているホッチキス針をはずしたり、中身を破って取ったりしてはいけません。試験問題冊子または解答用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 試験問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号及び解答用紙の何枚目であることを、解答用紙別に必ず記入してください。
7. 解答用紙1枚につき、1,000字まで記入することができます。解答用紙3枚のうち、生活健康科学プログラムは2枚以内で解答してください。指定された字数を超えないよう、注意して解答してください。
8. 試験問題冊子、解答用紙を持ち帰ってはいけません。
9. 試験問題冊子は試験終了後に回収します。試験問題冊子に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
10. 試験時間は2時間です。試験開始から40分を経過した後は、試験問題冊子及び解答用紙を試験監督員に提出した上で退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

生活健康科学プログラム
博士後期課程筆記試験問題（小論文試験）

あなたの研究が、日本の少子高齢化および人口構造の変化にともなう課題に、どのようなインパクトを与え得るか、次のキーワードの中から5つ以上を選んで使用し、2000字以内で説明しなさい。

なお、使用したキーワードには、初出のところに下線を引くこと。

【キーワード】

サルコペニア、フレイル(Frail)、医療介護総合確保推進法、近居志向、ステークホルダー・インボルブメント、空間、健康生成論、基本的人権、自己愛、当事者、ミトコンドリア、まちづくり、健康経営、M字型就労カーブ、コミュニティ、行動、健康の社会的決定要因、自己決定、アルコール、遺伝、福祉の市場化、運動能力、共助、地域包括ケアシステム、人生前半期の社会保障、ソーシャル・キャピタル、認知、ストレス、条約、うつ病、脱商品化、互酬性、地域医療構想、脱家族化、信頼、環境、ヘルスリテラシー、オープンデータ、障害、自殺、健康寿命、運動処方、評価指標、老人福祉法、工業化時代のライフコース、レジリエンス、ヘルスプロモーション、子ども、ピアサポート、自己責任